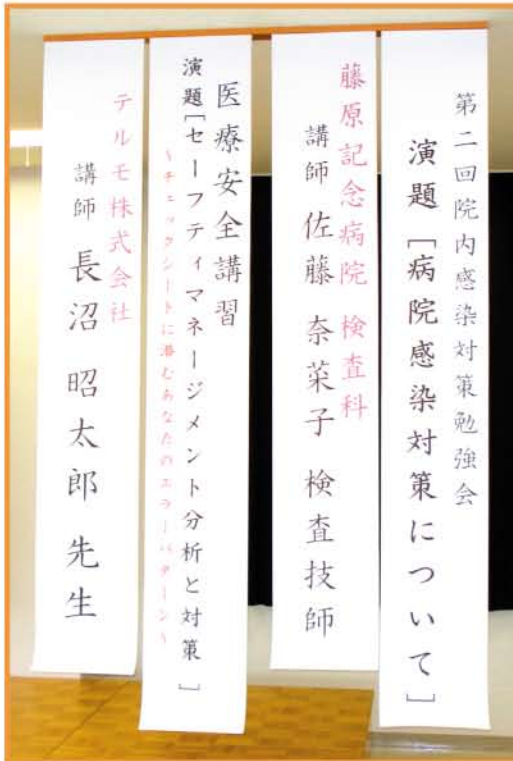


平成22年10月1日 発行・藤原記念病院 病院長：白山公幸 編集：なつめ編集室



当院では医療安全及び院内感染対策に関する講習をそれぞれ年2回以上実施しております。写真は9月25日に行った時の模様です。

医療法人 敬徳会 藤原記念病院の理念と基本方針

私たちは設立の動機である『地域のための医療』を理念とし、次の事項を基本方針といたします。

基本方針

1. 良質な医療提供に関する事項

患者さま本位の医療と良質な医療を提供することを念頭に、救急病院として急性期医療から慢性期医療までを担う病院。また、地域の福祉施設、訪問看護ステーション、自治体などと連携し患者さまに最適な療養環境の提供を目指します。

2. 患者さまに対する職員の対応に関する事項

笑顔をもっととし、常に患者さまの立場に立ち、患者さま中心の精神を持って行動します。

3. 患者さまの権利の尊重に関する事項

患者さまの権利章典を制定し、常に患者さまの権利を尊重し、十分な説明と合意に基づいた『共同的な営み』として医療を行います。

4. 職員の就業に関する事項

私たちはプロ意識を持ち、常に自己研鑽に励み、新しい知識と技能の習得に努めます。



新任Dr.の紹介



泌尿器科 科長
福田歴視 医師

H22.4月より泌尿器科を担当することになりました。これまでの主な赴任先としては秋田組合総合病院、由利組合総合病院、平鹿総合病院、市立秋田総合病院、秋田大学医学部附属病院等になります。

これまで約半年間、この藤原記念病院で勤務させて頂きましたが、今でも外来や病棟でよく訊かれるのが「先生の名前は何て読むの？」です。仲間内にはふざけて「ジェームスだ」と言っておりますが、実際には「ひさみ」と読みます。よく当て字だろうと言われるますが、実は非常に古い古語になります。かつては「歴視る（ひさみる）」という言葉があり、山の頂きなどの高い場所から周囲を見回すことを指していましたが現在ではまったく使われなくなりました。

名前が変わっているために漢字や文字というものに昔から興味があり、小学生の頃からつまらない授業の時にはよく国語辞典や漢和辞典を読んで面白い漢字や読み仮名を探していました。そうした中でも季語などは音や字に遊び心や風情が感じられて昔の人は洒落が効いているなあ、と非常に感心します。特に好きなのは「糸遊」です。読み仮名は（いとゆう）ですが何のことが判りますか？これは「蜻蛉（かげろう）」を指します。飛んでいる姿がまるで糸が遊んでいるかのように見えたのでしょうか、実に艶やかで鮮やかな表現だなあと字を見る度に感心させられます。常日頃カルテを書きながら、このような鮮やかな表現の中で診療が出来ればより一層診察も進もうかと思いますが、生来の悪筆に加えて略語を使わざるを得ない現実には実に味気ないものになりがちです。そうした中で、個性的な患者さんとの会話は実に心躍るものがあります。紙面ではとても書けないような相談や非常に面白い話をされる方も多く、最近当科の外来からはよく笑い声が聞こえると言われております。このところ景気も悪く暗い話題も多いですが、「そんなものは屁でも無い」と笑い飛ばす外来の患者さんには実に励まされることが多いです。

それでは最後に問題です。私の好きな季語：「竈猫（かまどねこ）」、「恋猫」それぞれの季節はなんでしょうか？考えてみて下さい。言葉遊びも楽しいですよ。



胃腸科 医長
門間綾子 医師

内科で消化器疾患の検査(腹部超音波検査・上部内視鏡検査・下部内視鏡検査など)と、外来診療を担当している門間綾子です。今年の6月より当院で勤務させて頂いております。高校卒業まで福島県いわき市で過ごしました。その後秋田大学に入学し、卒業後は秋田大学第一内科に入局させて頂きました。ご縁がありそのまま秋田で生活し、あと数年で地元いわきよりも秋田で過ごした時間の方が長くなります。秋田県内にも大分詳しくなり、休日は子供を連れて買い物やドライブに出かけています。少しですが秋田弁も分かるようになり、自分の故郷のような気持ちで毎日過ごしています。

さて「消化器」とひとくくりに言ってもそれは大変多岐にわたります。「消化器」は、食道・胃・小腸・大腸・肝臓・胆のう・胆管・膵臓と大きく分けられますが、それらの疾患の中には、病気が進行するまで自覚症状が出ないものが数多くあります。そういった疾患を早期に診断し、早期に治療を行うためには、やはり定期的な健康診断・人間ドックなどの検査が重要であると思います。当院でも、人間ドックや腹部超音波検査・上部内視鏡検査・下部内視鏡検査などを予約制で行っておりますので、自覚症状のある方はもちろん、そうでない方もお気軽にご相談ください。これからお世話になることも多いと思いますが、みなさんよろしくお願いたします。

禁煙太りに ついて



「禁煙太り」って 本当？

禁煙を始めると、3分の2程度の方が、体重が2～4kgほど増加してしまう、いわゆる「禁煙太り」を経験するといわれています。禁煙太りの原因は、「食べ過ぎ」や「エネルギー代謝の減少」です。

禁煙太りによる食べ過ぎには、2種類あると言われています。1つが、それまでニコチンにより抑えられていた食欲が回復することによる食べ過ぎ。もう1つが、禁煙に伴う「口寂しさ」を解消するための、間食の増加です。

また、厚生労働省発行の報告書によれば、ニコチンを摂取すると、エネルギーの代謝が活発になることが分かっています。

もっとも、禁煙太りによる体重増加は、一時的なものであるようです。禁煙を開始してから数週間経つと、体重が安定する人が多いからです。とはいえ、禁煙太りはできるなら避けたいですね。禁煙太りを防ぐには、次のような方法があります。

予防のカギは 「口寂しさ」の解消

禁煙太りの予防には、禁煙に特有にみられる口寂しさなどを上手に解消することが重要となります。

禁煙による口寂しさの多くは、甘いお菓子などを食べることで紛らわしがちです。この場合、余分なカロリーを取らないためにも、間食は「カロリーの無いもの、もしくは低いもの」にする必要があります。

例えば、口が寂しくなったら水やお茶を飲みましょう。固形のものが必要ならば、ノンカロリーのガムや干昆布を口にすると良いといわれています。また、歯を磨くことでも口寂しさを解消できます。

もちろん、普段の食生活を見直すことも大切です。1日3食をきちんと取ること、食事の量は腹八分目まで、食事の時はよく噛み、ゆっくり食べるなどを心がけましょう。

各部門紹介コーナー

今回は 事務部医事課の紹介です

医事課概要

<外来医事業務>

- ・患者様登録後カルテ作成(初めて当院を受診される方の場合)
- ・毎月の保険証確認等
- ・初診受付、再診受付後にカルテを各診療科へ搬送
- ・診察終了後の診療内容を確認し、診療費の請求 など

<入院医事業務>

- ・入退院の手続き及び入院診療費の算定、請求
- ・入院診療録管理や診療情報管理、各種医療統計 など

※外来、入院部門では各々1か月ごとに全患者様の診療内容を再度確認後、各保険者へ請求しております。

スタッフ：外来担当 10名 入院担当 4名

医事課アピール

患者アンケート調査などを定期で実施し、業務の改善につなげております。診察前後の問い合わせ等に迅速に対応、診察終了後の会計待ち時間の短縮に取り組み、患者様に満足していただけるよう努めております。また、平成17年より患者サービス向上の一環として、クレジットカードによる診療費の支払いを開始しております。

<医事課長 西村悦子>



スタッフから一言

患者様に安心感を与えられるように心掛けます。

正確、迅速な会計処理を目標に日々努力をしています。

患者様の立場になって対応できるように頑張ります。

目配り、気配りが絶えないように頑張っています。

丁寧、親切をモットーに…

常に新しい医療情報を把握して患者様にサービス出来る様に心掛けております。



がん化学療法における薬局の取り組み

<はじめに>

いまや死亡原因の30%以上が、がんという時代になり我々にとってがんは非常に身近なものになってきています。がんの治療方法の一つ、がん化学療法(薬物療法)を患者さまに、安全かつ適正にうけていただけるよう、薬剤科も一翼を担っていきたいと考えております。①がん化学療法レジメン(計画書)の管理、②がん化学療法薬の調剤、③がん化学療法に用いるくすりの説明、などを行っております。



がん化学療法レジメン

各種がん化学療法レジメンの文献調査などによる情報収集、「がん化学療法計画書」の管理をしています。

レジメンには化学療法の薬品名、用法、用量、投与スケジュールなどが記載されています。

化学療法は複数の抗がん剤を組み合わせることが多く、その組み合わせは、がんの種類や、進行具合、治療の目的や患者さまの病態などにより異なります。

化学療法薬の投与量は、患者さまごとの体表面積(身長と体重から算出します)によって計算されます。

がん化学療法薬の調剤

医師は、患者さまの治療開始当日の状態を診察や臨床検査値により確認し、化学療法の実施や投与量の最終判断をします。

薬剤師は、バイオハザード対策用キャビネットを使用し、無菌的な操作により、1回投与分毎の注射薬の混合を行っています。

調製時に清潔さと安全性を確保するため、ガウン、手袋、マスク、キャップを着けて行います。

迅速、正確に調製するとともに、薬剤の品質確保(配合変化や安定性)に配慮し調製しています。

さらに万全を期すために2名の薬剤師でダブルチェックを行います。



がん化学療法に用いるくすりの説明

治療で使用しているくすりに関する注意点や、副作用、生活上の注意点をパンフレットなどを使い、それぞれの患者さまにあわせてお話をしています。

前回の治療後に特別な副作用の発現がなかったか、食欲、排泄、睡眠などについても尋ね、わずかな変化も見逃さないよう気をつけています。

患者さんとのコミュニケーションを通して、抗がん剤に対する不安をできるだけやわらげ、安心して治療できる環境づくりをしたいと考えております。



外来化学療法

抗がん剤を使用した薬物治療を通院しながら外来で行う治療法です。

入院期間を短縮し、お仕事や家族との時間を少しでも多く持ちながら治療を行うことができ、患者さまのよりよい生活の質を保つことができるといわれております。

副作用や生活上の注意点などを伝え、帰宅後の不安を少しでも軽減できるように努めています。

外来化学療法は、今後確実に増えていくと思われまます。

私たち薬剤師は、医師、看護師、他のスタッフとともに、患者さまに近い場所で、安全かつ質の高い医療を提供できるよう努めてまいります。

小児科 『子宮頸がんワクチン』

子宮頸がんワクチン*サーバリックス

子宮頸がんは、「発がん性ヒトパピローマウイルス《発がん性HPV》」というウイルスの感染が主な原因で、最近では20～30代の女性で急増しています。子宮頸がんを予防するワクチン《サーバリックス》は、子宮頸がんから多く見つかるHPV16型・HPV18型のウイルス感染を防ぐことができます。(すべての発がん性HPVの感染を防ぐものではありません。)
接種対象は10歳以上の女性となりますが、潟上市では下記のように接種費用の助成を行っています。

助成内容



*対象：中学1年生～中学3年生の女子

(13歳となる日の属する年度の初日から15歳となる日の属する年度の末日までの間にある女子)

*費用：1回あたり概ね12000～15000円前後(3回で40000円強)全額助成されます。

ワクチンの効果を得るためには3回接種することが強く推奨されています。

上記以外の方でも希望により接種出来ます。(全額自己負担)

～♪ワンポイントアドバイス♪～

3回の助成を受けるためには、初回接種を中学卒業半年以上前に受けることが必要となりますが、例年冬の時期はインフルエンザ等が流行します。それらに罹患すると当初の予定通りには出来なくなりますので、**中学3年に進級する頃までには接種の開始をお勧めします!**(中学卒業後は自費となります。。)

接種回数と受け方

1回接種⇒1回目接種の1か月後⇒1回目接種の6か月後の計3回を腕の筋肉に接種します。

※生理中は接種可能ですが微熱や腹痛がある場合は接種できません。

当院では小児科にて、**原則毎週火曜日*午後4時～4:30接種を行っています(予約制となります)**

母子手帳は接種履歴の確認や接種した証明に使われますので持参して下さい。

※予約やその他不明な点がありましたら、小児科にご相談ください。



接種後の注意

◎アレルギー症状が起こることがありますので接種後30分は原則院内にて様子をみます。その後何もなければ帰宅可能です。

◎接種部位は清潔に保ちましょう。

◎接種後丸1日は過度な運動を控えましょう

◎当日の入浴は問題ありません。

※ワクチンを接種した後も、すべての発がん性HPVによる病変が防げるわけではないので、早期発見の為に子宮頸がん検診の受診が必要です。予防接種後も定期的に検診等を受けましょう。

★Dr大島から一言★

子宮頸がんワクチンに対する接種費用の助成の有無、及び助成ありの場合の対象年齢、助成金額に関しては各自治体によりまちまちなのが現状です。助成が全くない自治体も多い中で、潟上市は客観的にみて、前向きに助成に取り組んでいると思います。このことに関して市の取り組みに敬意を表します。

最近、HPVワクチンや、ヒブワクチン、肺炎球菌ワクチン等のワクチンの接種が話題となっていますが、海外では公費負担で行われている国もあり、日本はワクチン事業に関しては遅れています。現在日本医師会《小児科学会を含め》では希望する予防接種の無料化にむけて、国への申し入れ等々取り組んでいます。

診察のご案内

- 外来診療：平日／9：00～17：00
土曜／9：00～12：00
- 休診日：日曜日・祝祭日・盆休（8月13日）
年末年始（12月31日～1月3日）
- 診療科案内：内科・外科・小児科・整形外科・リハビリテーション科・
泌尿器科・胃腸科・肛門科・循環器科・呼吸器科・
アレルギー科・皮膚科・耳鼻咽喉科・眼科・
放射線科
- 人間ドック：随時受け付けています。



お知らせ

10月より内科外来担当医に変更があります。

毎週火曜日 藤原医師・津谷医師

毎週木曜日 吉成医師・津谷医師

となります。受付時間は通常通りです。

消化器外来

毎週火曜日 松橋医師 午後2時～4時30分

毎週水曜日 門間医師



Fujiwara Memorial Hospital

藤原記念病院

〒010-0201 潟上市天王字上江川47

TEL 018-878-3131 FAX 018-878-7234

URL <http://www13.ocn.ne.jp/~keitoku/>

編集後記

皆様のおかげで今回も無事に「なつめ」発行となりました。今夏は猛暑で体調を崩された方も多かったのではないのでしょうか？異常気象時は特に体調管理に注意が必要ですが、季節の変わり目も油断できませんね。くれぐれもお気を付け下さい。

今回は当院における新たな取り組み・予防接種などについてクローズアップしてみました。改めて病気を予防することの大切さを実感しました。ご意見・ご感想などお待ちしております。

特選！受付のお花

いつも患者様に好評頂いている受付の花を特選し、紹介します。

黄色いチョウチョが群れてフワフワと飛んでいるような感じですね。中南米原産の蘭の仲間で、別名が2つありました。一つは小鳥が群れ飛ぶ様子に見える為、「群れ雀蘭（おれすずめらん）」、もう一つはドレス姿の女性が踊っている様に見えることから「ダンシングレディー・オーキッド」とも呼ばれます（これは結構呼ばれているらしいです）。

葉は剣状。花色は黄に代表されますが、桃、白、紫褐色等もあります。花数が多く付くのがオンシジウムの特徴です。黄色と赤の色コントラストがなんとも艶やかです。

花の基部にこぶ状の隆起があることから、ギリシャ語の「ogkos（こぶ）」が語源となってオンシジウムという名前がついたようです。

・花言葉：「野心的な愛」「可憐」「気だての良さ」「清楚」「印象的な瞳」「遊び心」と何か多すぎのような気が…。



学名

オンシジウム [Onchidium spp.]

植物分類：ラン科オンシジウム属

園芸分類：多年性草本

なつめの由来



花自体は小さくてあまり目立たないなつめ。実は利尿作用や滋養強壯の薬として使われたり、食用として食べたりと用途は様々で、とても重宝されております。決して大きい病院ではありませんが、当院も地域の皆様に重宝されるような病院を目指しなつめと名付けました。（なつめの花言葉『健康の果実』）